^{大会名称:} 東日本大震災復興支援

第9回全日本社会人バスケットボール選手権大会

開催場所: 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) Aコート

試合区分: No. 9 男子 2回戦

曙ブレーキ工業│○

日: 2013(H25)年11月3日(日) 主審: 稲山 泰樹 期

開始時間: 15:30 副審: 池松 和久

1	•	,,,	7	8		20	_	17	71		<i>3</i> 1/20
	(実業団2)						_			(実業団の	5)
NO. S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS 3P	2P FT F
3	庫山 隼輔	_	-	_	-	-	0	*	田ヶ谷 治	11 0	4 3 4
7	石井 孝生	0	0	0	0	0			小納 真樹		
8 *	佐々木 陽	16		4	2	2		*	梅田 稔人	0 0	0 0 1
9 *	熊 吉	15	0	6	3	0	8		神﨑 健		
11	真栄田 佑	_	_	_	-	-	9		佐藤 岳		
15 *	田中 洋貴	19		7		5		*	小野 大貴	2 0	0 2 1
16	根元 裕貴	0	0	0	0	3	13		小林 一哉	13 2	2 3 3 2 2 0 2
17 *	田村 晋	16	1	6	1	1	14		森川 純平	4 0	2 0 2
25	渡邉 純平	_	-	-	-	-	18		齋藤 航平		
31	駒水 豪	_	-	-	-	-	20		張 威威		
32 *	藤原 勇介	8	0	3	2	4	21	*	山田 純也	12 0	
34	金城 真悟	2	0	1	0	2			浦中 旭	6 1	1 1 2
87	河本 裕一	2	0	0	2	1	24		梶原 剛	3 1	0 0 1
							28		能登 裕介	2 0	
							33	*	笹 義仁	10 0	5 0 5
							77		飯島 章仁	8 0	4 0 3
											igspace
コーチ	城迫 昇 / TEAM						一チ			EAM	
	合計	78	3	27	15	18			合計	71 4	24 11 22
S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール											

16 - 14**— 20**

– 20

21

21

第1ピリオド:両チームともにハーフコートマンツーで試合開始。横河電機は、ゴール近辺での力強 いオフェンスで得点を重ねる。対する曙ブレーキは、リバウンドからの速攻やミドルシュートを確実 に決め、横河電機14-16曙ブレーキで第1ピリオド終了。

第2ピリオド:両チームともにハーフコートマンツーでスタート。一進一退の攻防が続く中、お互い譲 らずシーソーゲームとなり横河電機34-37曙ブレーキで前半終了。

第3ピリオド:横河電機はディフェンスのプレッシャーを強め反撃の機会を狙うが、曙ブレーキの落ち 着いたオフェンスとリバウンドの強さで逆転を許すことなく横河電機52-58 曙ブレーキで第3ピリオド が終了。

第4ピリオド:横河電機は立て続けに3Pを決め、ピリオド開始2分で逆転する。曙ブレーキもリバウン ドシュートや積極的なドライブでリードを奪い返す。後半ファールゲームとなりファールで得たフリー スローを確実に決めた曙ブレーキがリードを保ち、横河電機71-77曙ブレーキで試合終了。

横河電機